

「二十歳の集い」で感じたこと

校長 米村 圭史

8年前、沖永良部の小さな町で、担任として過ごしていたクラスの子供たちが二十歳の年齢となりました。沖永良部では、毎年1月2日に二十歳の集いが行われ、この集いは年齢を祝うとともに、地域の一員としての新たなスタートを切る大切な儀式となります。私は小学校の担任6年として、この集いに招待を受けたので、沖永良部に出かけることにしました。私にとっては、この年の集いは特別な意味を持っていました。



それは、管理職になる前の、担任としては最後に担当したクラスの子供たちが二十歳を迎える瞬間を見届けることだったからです。子供たちは立派に成長しているかな？ 素敵な二十歳を迎えているかな？ とわずかな不安や迷いを持って沖永良部に向かいました。

当時のクラスの子供たちは、みんな個性豊かで、どこか不器用で、でも心の中には確かなやる気を抱えていました。離島という厳しい環境の中でも、周りの大人たちの支えを受けながら少しずつ成長していきました。彼らが努力する姿を何度も目にしてきました。勉強に、スポーツに励む姿、友達と喧嘩しながらも理解し合おうとする姿、そして自分の夢を語る時の真剣な眼差し。それらすべてが、私にとっての宝物となっていました。

集いの日、式典の後、私は子供たちと久しぶりに顔を合わせました。彼らは皆、成長し、堂々とした姿で立っていました。以前はあどけなさが残っていた彼らの顔に、今は大人としての誇りと決意が滲み出ていました。沖永良部に来る前に抱いていた、小さな悩みや、些細な迷いが嘘のように、どこか遠くへ消え去ったように感じました。

その中で、ある子供が私に話しかけてきました。「先生、僕たちがどんなに迷っても、どんなに辛くても、先生が教えてくれたことを覚えています。自分の力を信じて、夢を追い続けていくんだって、心の中で決めています。」「先生みたいな教師になろうと今は努力しています。」その言葉に、私は胸がいっぱいになりました。その子は、きっとどんな困難にも立ち向かっていけるだろう。そして、その言葉は、私が担任として何よりも誇りに思う瞬間でした。

子供たちがどんな道を選んで歩いていくとしても、私はそのやる気を心から信じています。そして、沖永良部という土地で一緒に過ごした時間が、彼らの力になり、これからの人生に役立つことを願っています。私にとって、彼らとの二十歳の集いは、ただの式典ではなく、成長を感じる感動的な瞬間であり、最後に担任をした子供たちへの誇りと愛情が溢れた時間となりました。そして、自分自身が彼らにたくさんの元気をもらった素晴らしい時間になりました。

実は、星原でも同じようなことを考えています。保護者や地域の方々が星原小の子供たちのことを「星原の宝」として大切にしてくださっているということです。多くの方々が子供たちの名前も知ってくださっています。子供たちはこの星原で育ち、大きく成長する中で、皆様から受けた大きな愛情を支えとしながら、社会へと羽ばたいていくのではないのでしょうか。そして我々教職員も子供たちにとって星原小学校が愛すべき学校となるように、関わりを深め、努力を続けていこうと考えています。

「なかたねの子表彰」について



町では、町内の児童生徒の優れた個性を発見し、表彰することによって、心身共に健全

な児童生徒を地域ぐるみではぐくむことを目的として表彰を行っています。

- ☆ 勤労奉仕賞 勤労を尊び、学校・家庭・地域づくりに奉仕している者
- ☆ 親切友情賞 日頃人に親切な行いをし、よい仲間づくりに努めている者
- ☆ 体育賞 スポーツ活動を通して健康・体力づくりに努め、他の模範となる者
- ☆ 学芸賞 学業又は文化、芸術に努力している者
- ☆ 読書賞 学校や図書館等を利用して本をよく読んでいる者
- ☆ リーダー賞 学校及び地域活動においてリーダーとして努力している者

星原小からは、6年生6人全員が表彰されました。以下とおりです。

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| ☆ 勤労奉仕賞： | 川畑 伸元さん | ☆ 親切友情賞： | 徳永 絢心さん |
| ☆ 体育賞： | 美戸 愛来さん | ☆ 学芸賞： | 徳永 栞歩さん |
| ☆ 読書賞： | 大山 敦己さん | ☆ リーダー賞： | 福田 柊人さん |

6年生のみなさん、おめでとうございます。今後の活躍も期待しています。

校内書き初め展を行いました。

年の初めに校内では書き初めを行いました。低学年は硬筆に、3～6年生は毛筆にチャレンジしました。「とめ、はね、払い」に気を付けながら、担任の先生方の指導をよく聞き、全員がバランスの良く、力強い作品を仕上げることができました。年の初めらしい、素晴らしい取り組みができました。



星原小で授業についての研究会を行いました。

1月22日、星原小学校で研究授業を行いました。6年生の社会科の授業を見ていただきました。島内から他小・中校の先生方30名ほど来ていただき、授業についてのご意見をいただきました。普段とは違う大人30名が参観する中で子供たちはとても緊張していた様子でしたが、いつも通りに一生懸命に学習して



いました。授業後の話し合いの中で、「もっと、こうした方が良い」「子供たちの学ぶ様子がすばらしかった」など様々な意見がありましたので、今後の星原小学校の授業改善に生かしていこうと考えています。短い時間ではありましたが、充実した授業研究会になりました。

*2月*の行事

- 5日(水) 新入生保護者説明会
新1年生体験入学
- 6日(木) プログラミング学習(6年)

- 8日(土) なわとび発表会
- 28日(金) お別れ集会
お別れフェスティバル(遠足)